

おだいらしおばら たきのうえ  
**県道小平塩原線（滝ノ上工区）バイパス整備事業**

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

安全で快適な移動を可能にするため

バイパス道路をつくります

地元の声

- ・道路が狭くすれ違いが困難なので早く道路を整備してほしい。(地元住民)
- ・道路脇の斜面から落石や倒木が起きないか心配です。(地元住民)

事業の概要

- 事業箇所: みどり市大間々町浅原～塩原
- 事業内容: バイパス整備  
延長1.0km 幅員9.8m
- 事業期間: 平成30年度～
- 現在の交通量: 2,764台/日(現道 自動車)  
(令和3年度) 2人/12時間(歩行者)  
21台/12時間(自転車)

事業前

- ◆ 道幅が狭く、大型車両のすれ違いが困難であるなど、円滑な交通に支障をきたしています。
- ◆ 落石等の危険箇所が多数存在し、災害時に通行止めとなるおそれがあります。



事業前の状況

事業後

- ◆ バイパス整備により、幅員狭小区間が解消され安全性・利便性が向上します。
- ◆ 落石等の危険箇所を回避し、災害時の代替路となる新たな道路ネットワークが構築されます。



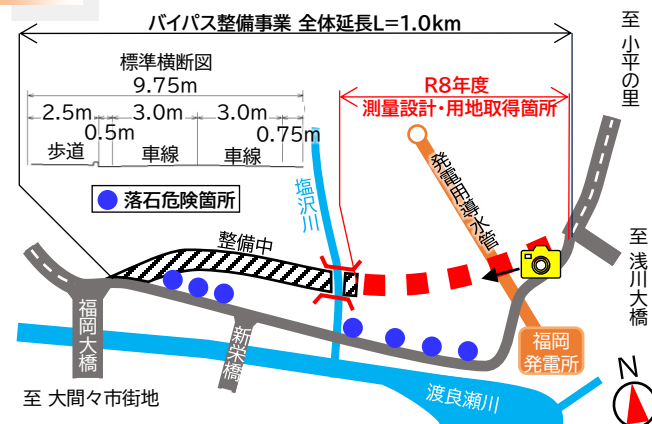
事業後のイメージ

成果を示す項目	実施前
車両同士のすれ違い	すれ違い困難(幅員3.8m)
落石の危険箇所	7箇所

実施後(目標)
すれ違い容易に(幅員6.0m)
0箇所



事業の進捗状況(令和8年3月末現在)



今、何をしているか

これまでに一部区間の整備を実施し、令和8年度は、測量設計及び用地取得を実施します。

